れんごう



ゆとり豊かさ社会的公正 生活者重視社会の実現

 $N_0\,358_{\,2024.6.10}$

平成2年5月10日 第三種郵便物認可 定日/毎月1回10日発行

日本労働組合総連

発行人 菊 川 松山市宮田町132-1 四国ろうきん松山ビル4F

2024年度連合四国ブ









5月13日(月)に、連合四国ブロック最賃委員学習会が松山で開催され、連合愛媛から地 方最低賃金審議会委員と産業別最低賃金に関わる委員の9名が参加しました。

冒頭、連合本部の仁平総合局長と奥山局長からは、2023年度の全国審議結果と 2024年度 審議に向けた情勢や取り組み方針について説明を受けました。

具体方針は、①生存権を確保し、労働の対価に相応しい水準への引き上げ ②全都道府県 で時給1,000円以上を早期に実現③地域間「額差」縮小、を基本に各県で、各種データに基 づいた丁寧な論議と10月1日発行を目指して金額審議を進めることについて説明がありま した。

その後、参加者との意見交換では、地方審議会の労働者側主張を補足する個別データ提供 や他県の審議進捗状況共有の在り方などについて、本部のサポートを要望しました。これか らスタートする地方最賃・産業別最賃の審議については、連合本部と四国ブロック内でも連 携し、審議会に臨むことを全体で共有しました。

5月9日(木)に NPO 法人 e ワーク愛媛 (新居浜市)において、フードドライブ寄贈式を 行いました。

フードドライブは、4月27日(土)に城山公園(松山市堀之内)で開催した第95回愛媛中 央メーデー大会の参加組合員から、ご家庭で不要となった食料などご提供いただきました。

この取り組みは、食べることができるのに捨てられてしまう食料「食品ロス」が年間約 523 万トン、東京ドーム約 4 杯分の食料が廃棄されている現状から、この「もったいない食 料」を寄付して、おもいやりを届けよう!と、初めてのこころみとしてメーデー大会でフー ドドライブを呼びかけ、多くの組合員とそのご家族から様々な食料のご提供をいただきまし た。あらためて感謝申し上げます。

また、寄贈式では、連合愛媛チャリティーフードドライブに協賛いただきました、各事業 団体(労福協・四国労金愛媛営業本部・こくみん共済 coop 愛媛推進本部・労住協) からの寄 付金もあわせて贈呈し、子ども食堂や生活困窮者支援などに役立てていただきたいとお願い しました。

【食料明細】

NO	品名	数量	重量(kg)	
1	飲料	31	20	
2	菓子類	3	1	
3	乾物類	18	3	
4	調味料	5	1	

NO	品名	数量	重量(kg)
5	缶詰	8	1
6	レトルト、インスタ ント食品	33	8
計		98	34







301人以上6

企業には関示の

0120 - 154 - 052

男女の賃金格差って

公表されているんだ

競場の労働問題で

困ったことがあれば連合に相談を